

＜地方活性化セミナー＞

[参加無料]

# 未来・金沢 新しい街づくりの提言

晩秋の候 皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
この度、金沢市 金沢星稜大学のお力添えをいただき金沢星稜大学同窓会、星稜高等学校同窓会が中心となり、下記の要項でセミナーを開催することとなりました。  
師走のあわただしい時季とは存じますが、是非お誘い合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

● 日時：平成19年12月1日(土) 13:30～16:35

● 場所：金沢星稜大学 101号講義室

主催：金沢星稜大学同窓会、星稜高等学校同窓会 協力：稲置学園

後援：金沢市、北國新聞社 特別協力：北陸放送

## プログラム

- 開会挨拶 .....星稜高等学校同窓会長 山下 哲男
- 来賓挨拶 .....前文部科学副大臣 馳 浩
- .....金沢市教育長 石原 多賀子
- 講師紹介 .....金沢星稜大学長 早瀬 勇
- 基調講演
  - ①「優良な民間都市開発事業への公的支援について」  
国土交通省都市・地域整備局まちづくり推進課 都市開発融資推進室 課長補佐 山本 泰司
  - ② 盛岡のまちづくり～交付金活用事例～  
.....特定非営利活動法人日本不動産カウンセラー協会 常務理事 浅井 敏博
  - ③ PFIにおけるプロジェクトマネジメント～複合型福祉サービス施設の整備・運営事例～  
株式会社富士通総研 公共コンサルティング事業部 シニアコンサルタント 名取 直美
  - ④ 新しい建設プロジェクトのマネジメント  
.....日本工業大学大学院 客員教授 太田 鋼治
- シンポジウム 各専門家が語る「未来・金沢 新しい街づくりの提言」  
コーディネーター：早瀬 勇 パネリスト：浅井 敏博・名取 直美・太田 鋼治
- 閉会挨拶 .....金沢星稜大学同窓会長 鳥居 茂

◎ 地方活性化セミナーに参加します ◎

お申込み締切日の平成19年11月29日(木)迄にFAXにてご返事ください。(FAX 076-251-9876)  
メール(kizuna@seiryu-u.ac.jp)からもお問合せできます。

名 前		TEL	- -
所属団体又は会社		参加人数	

●お問合せ先：金沢市御所町丑10-1 同窓会事務局(TEL 076-251-9876)

●ウェブサイト：<http://www.kizunaseiryu.jp/>

# ご挨拶

拝啓 晩秋の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

金沢星稜大学は開学40周年を迎えられました。同窓会会員一同、心よりお慶び申し上げます。

稲置学園の創設者である稲置繁男初代理事長の教育理念であり、学園建学の精神でもある「誠実にして社会に役立つ人間の育成」という言葉を元に、多くの卒業生を社会に旅立ち、ご活躍されております。

今や、北陸を中心に金沢星稜大学(旧金沢経済大学)同窓会員14,000余名、星稜高等学校同窓会員27,000余名、合わせ41,000余名となります。

更なる母校の発展、またわれわれを育んだ金沢の更なる発展を期し、社会貢献活動として、金沢星稜大学(旧金沢経済大学)同窓会・星稜高等学校同窓会の思いが“ひとつ”になり、今回の「地方活性化セミナー」を開催する運びとなりました。

つきましては、たくさんの皆様にご臨席いただければ幸甚に存じます。

今後とも金沢星稜大学(旧金沢経済大学)同窓会・星稜高等学校同窓会をよろしくお願い申し上げます。

敬具

金沢星稜大学同窓会長 鳥居 茂  
星稜高等学校同窓会長 山下哲男

# セミナー概要

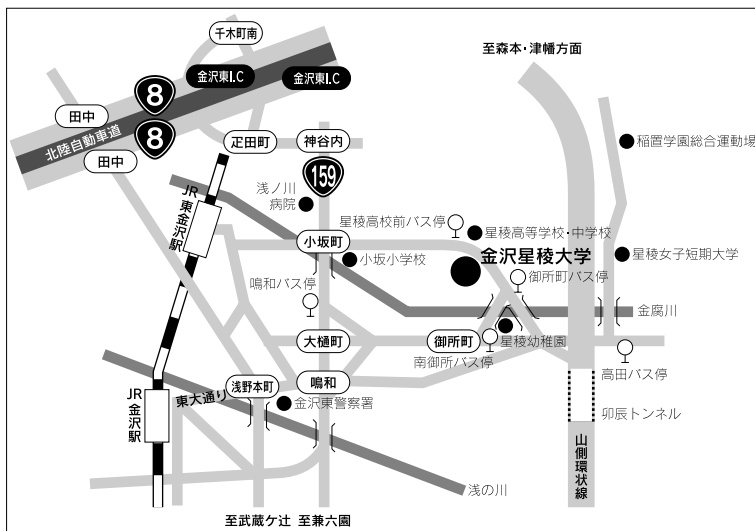
我が国は、製造業を中心に“ものづくり”の基盤技術の発展により繁栄を続けてきました。1990年代の急速な就業構造の変化、グローバル化、情報化等の影響による経済の低迷の後、企業の設備投資に支えられた景気の回復を受け、現在は戦後最大の景気拡大期と言われています。

しかし、地方都市は好転した日本経済の中で取り残され、大都市一極集中、従来からの公的需要に依存する経済構造により、未だに沈滞した状態が続いています。

三位一体の改革に見られるように、現在は国から地方への流れが加速しています。その背景にあるものは、全国一律のルールではなく、それぞれの地域の実情に合わせた発展の追求であり、地域には改めて自立のあり方が問われています。その中では、従来の仕様発注を中心とする“ものづくり”から事業を創出する“しくみづくり”の発想のシフトが求められており、そのアウトプットの一つに官民協働による地域独自の成長・活性化への取り組みなどが進行しています。

本セミナーは、「次世代の地域新生」をテーマに、近年急速に普及が進む官民協働(PPP:Public-Private-Partnership)によるプロジェクト、地域活性化への公的支援、プロジェクトマネジメント導入による事業化手法等について、複雑化する建設系プロジェクトの事例とあわせて紹介をいたします。

# アクセス



## 金沢駅から

JRバス(東口4番のりば)牧線、鳴和・星稜高経由、東長江または小二又方面行き「星稜高校」下車徒歩1分。  
東口4番のりばから発車するその他のJRバスは、すべて「鳴和」下車、徒歩10分。  
北陸鉄道バス(1番のりば)柳橋方面行き「鳴和」下車、徒歩10分。車で10分。

## 東金沢駅から

車で3分。(徒歩25分。)  
金沢星稜大学・星稜高校行き「星稜高校」下車、徒歩1分。

## 北陸自動車道 森本インターから

金沢外環状道路・山側幹線を兼六園方面へ向かい東長江インターより1分。

お車の方は時間に余裕をもって  
お越しください